

行動観察 お絵描き



せんせい しゃしん み なか す い もの え が ようし
先生：この写真を見てください。この中に住んでいる生き物の絵を 1 つ画用紙
に描いてくだ
さい。

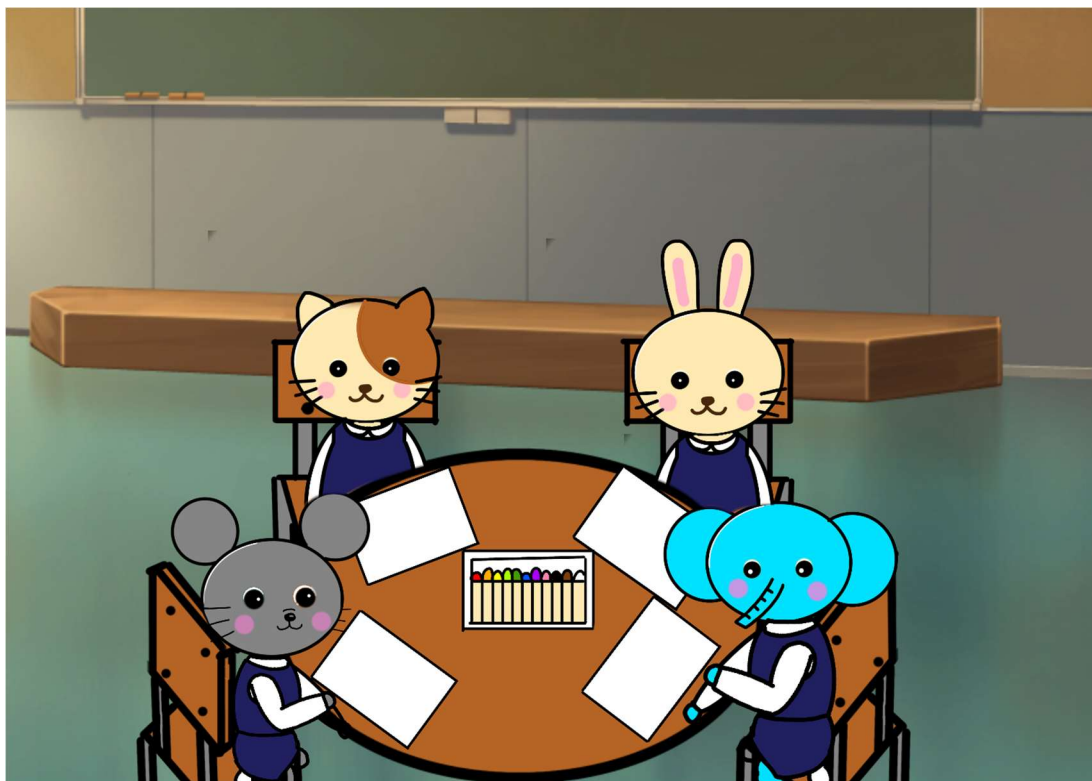
3 つのお約束を守ってくだ
さい。

・クレヨンは 1 つしかありません。わざと壊したりせずに大切に使う
くだ
さい。

・お友達と仲良く使う
くだ
さい。

・「ピッピー」と笛が鳴ったらお片付けをして今の場所に座ってくだ
さい。

それでは、始めてくだ
さい。

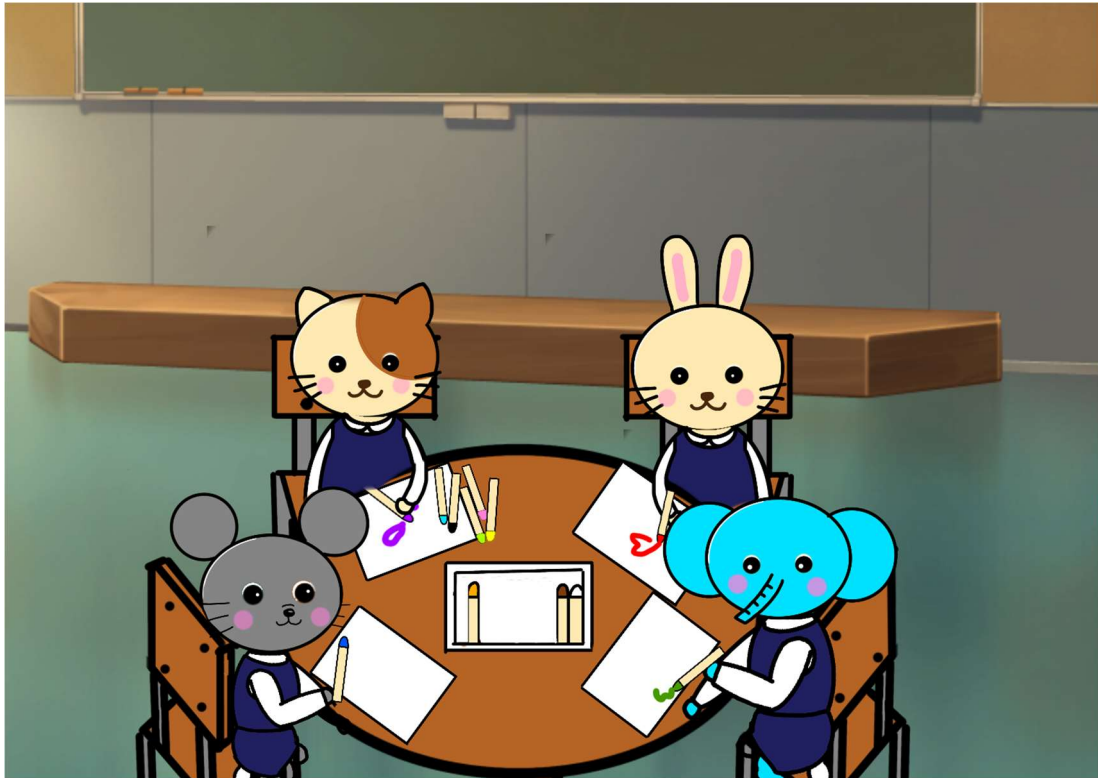


ぞうくん： 「そうだ！あれを^か描こう！ぼくは^{みどりいろ}緑色のクレヨン！！」

うさぎちゃん： 「私^{わたし}は^{あかいろ}赤色！」

ねこちゃん： 「私^{わたし}は^{くろ}黒と^{むらさき}紫と^{きいろ}ピンクと^{きいろ}黄色と^{みずいろ}水色と^{きみどりいろ}黄緑色を使おうっと！」

ねずみくん： 「・・・。」(どうしようかな。^{なに}何を^か描いたらいいのかわかんないよ)



うさぎちゃん： 「次は茶色にしよう！」

ねずみくん： 「ぞうくん、僕も緑色を使いたいから、ぞうくんが終わったら

僕にも緑色のクレヨン貸してくれる？」

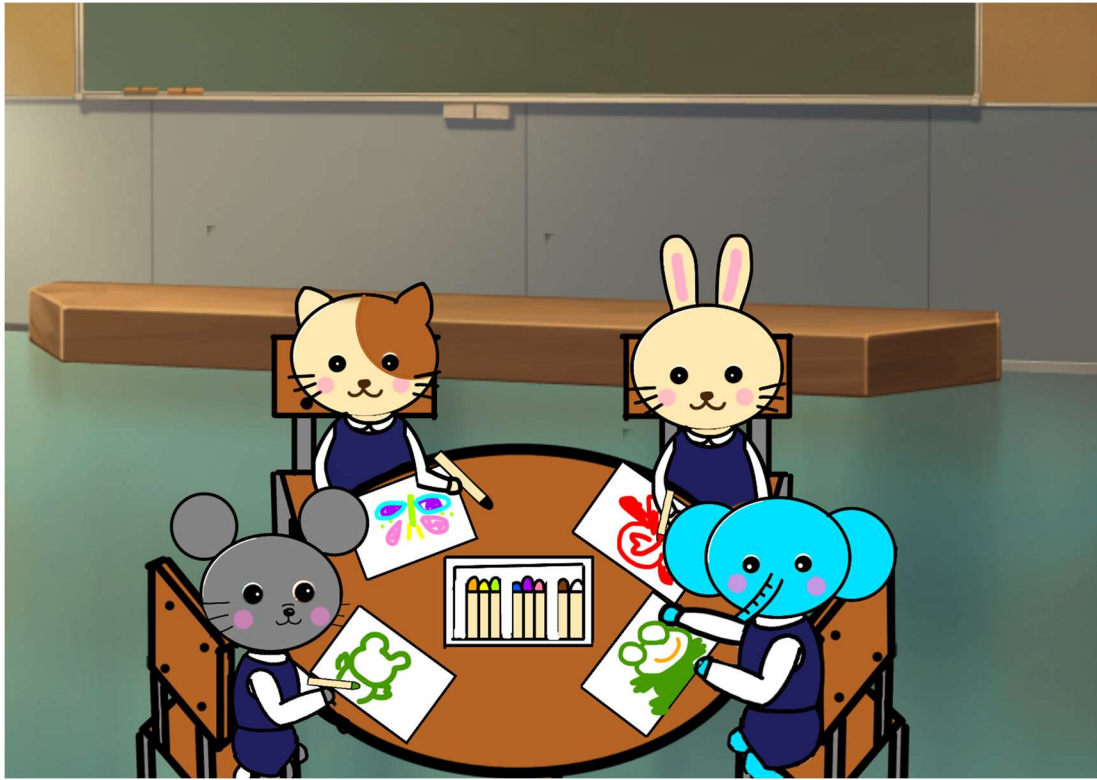
ぞうくん： 「いいよ！ はい、どうぞ！」

ねずみくん： 「ありがとう。」

ぞうくん： 「ねこちゃん、僕も黒のクレヨンを使いたいから貸して？」

ねこちゃん： 「黒のクレヨンはこれから使うからダメだよ。」

※あなたならこの時どうしますか？お話してみましよう。



うさぎちゃん： 「ねこちゃん、クレヨンが1つしかないから、今、使っている
ピンク以外のクレヨンは戻したらどうかな？ そしたらみんなで仲良く使えるん
じゃない？」

ねこちゃん： 「ごめんね、その方がみんなで使いやすいね！ 今は黒のクレヨン
使っていないから、ぞうくんどうぞ。」

ぞうくん： 「ありがとう。」

ねずみくん： （ぞうくんは『カエル』を描いているんだな。僕も同じにしよう）

うさぎちゃん： 『ボキッ』（クレヨンが折れちゃった。どうしよう。そっとケ
ースに戻しておけば分からないよね）

せんせい ふえ おと
先生の笛の音：「ピッピー！」



ねずみくん：「まだ、途中だから急いで描かなきゃ」

ねこちゃん：「終わったから片付けよう」

うさぎちゃん：「急いで片付けよう！私が1番！」

ぞうくん：（みんな、ぐちゃぐちゃだよ。ぼくが綺麗に並べよう）



せんせい：「それでは、みんなに何の絵を描いたのか、その生き物はどこに住んでいるのかを発表してもらいましょう。ぞうくん、お願いします。」

ぞうくん：「えっとねえ！僕、カエルを描いたよ！カエルは池に住んでいるよ。」

せんせい：「ありがとうございます。次は、ねずみくん、お願いします。」

ねずみくん：「はい！僕は、カエルを描きました。カエルは池や草に住んでいます。」

せんせい：「ありがとうございます。次は、ねこちゃん、お願いします。」

ねこちゃん「はい！私はちょうちょを描きました。ちょうちょは木や草のあるところに住んでいます。」

せんせい：「ありがとうございました。次は、うさぎちゃん、お願いします。」

うさぎちゃん：「はい！私^{わたし}はタコを描^かきました。タコは水^{みず}の中^{なか}に住^すんでいます。」

ねずみくん：「アハハハ！違^{ちが}うよ！タコは池^{いけ}じゃなくて海^{うみ}に住^すんでるんだよ！」

せんせい：「皆^{みな}さん上手^{じょうず}に出来^{でき}ました。ありがとうございました。」

※皆^{みな}さんはこのお話^{はなし}を聞^きいて、どう思^{おも}いましたか？お話^{はなし}してみましょう。